



# クローバー動物病院

## だより 第5号



今回は、食餌(しょくじ)=ごはんについてです。

## 食 餌(ごはん)

- ☆ どの子でも年齢に合った食餌を与えることが健康の第一歩です。
  - ・ 生後 1、2 ヶ月齢～8 ヶ月齢位…子犬・子猫用または、グロース
  - ・ 1 歳～6 歳…成犬用・成猫用または、メンテナンス
  - ・ 7 歳以上…老犬用・老猫用または、シニア
  - ・ 太り気味の犬・猫…ライト と明記されているフードを与えてください。
- ☆ 子犬・子猫の場合、早い子では生後 1 ヶ月で固形のフードを食べるようになります。ミルクのみ与えているような子は、徐々にやわらかいものから、硬いものに変更してください。
- ☆ 子犬・子猫に与える回数は、1 日 3～4 回です。
- ☆ 大型犬以外はだいたい生後 8～10 ヶ月齢くらいで成犬と同じ大きさになりますので、成犬用のフードに変えてください。成長のペースには個人差がありますので、前よりガツガツ食べなくなったかな？と感じた時期がフードの変更時期の目安になります。
- ☆ 成犬用フードに変えるときは、与える回数も 1 日 1～2 回に徐々に減らしてください。
- ☆ 一日に与えるフードの量はフードの袋の裏に体重別でかいてありますので、その量を参考にして下さい。(ただし、表示量には上下 20%の幅があります。詳しくは、獣医師におたずねください)

## ※与えてはいけないもの！※

ネギ類、ニンニク、ニラ(おみそ汁もダメです!)、お菓子(特にチョコレート)、人間の薬、刺激物、味付けしているもの(動物は人より塩分に弱いので、腎臓病の原因になります!) など